

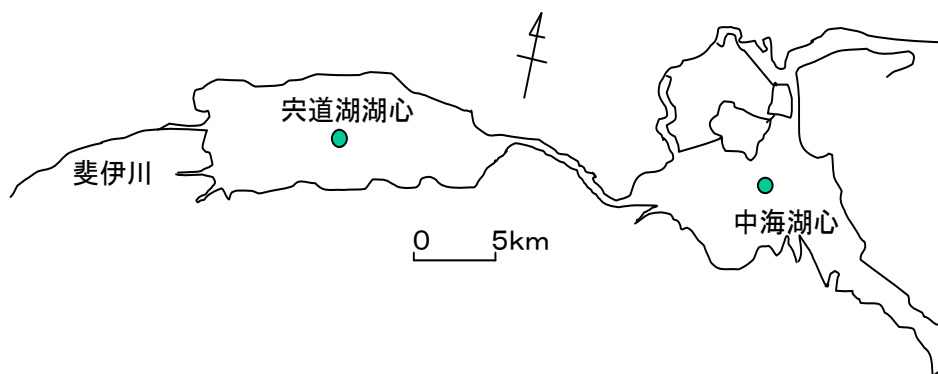
# 輝水だより（第93号）

〔お問い合わせ先〕 島根県環境生活部環境政策課

水環境グループ(電話:0852-22-5562)

平成17年9月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

## 1. 調査地点

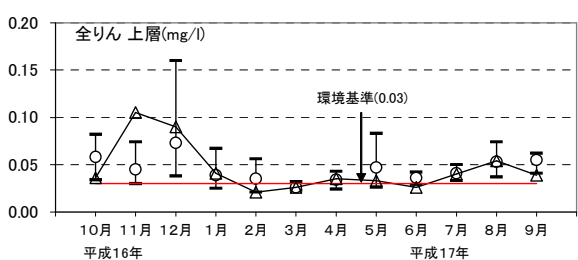
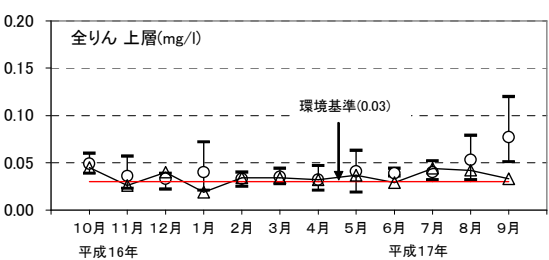
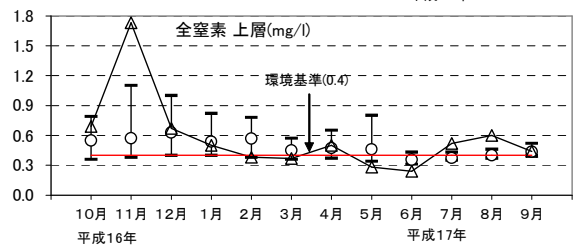
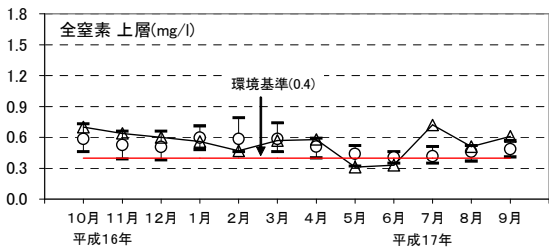
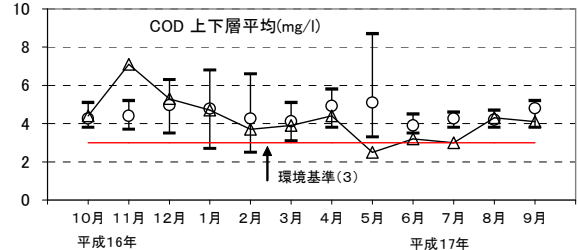
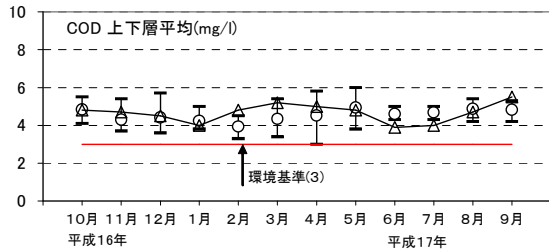
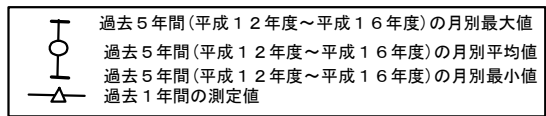


## 2. 調査結果

- (1) 宍道湖湖心では、過去5年間(平成12年度～16年度)の同月と比べると、COD（化学的酸素要求量）及び全窒素は最も高く、全りんは最も低い濃度でした。
- (2) 中海湖心では、過去5年間の同月と比べると、CODは平均値より低く、全窒素は平均値と同じ、全りんは最も低い濃度でした。

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]*平成16年度平均	
			7月	8月	9月	7月	8月	9月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)	℃	—	23.4	27.6	26.4	24.9	28.4	28.4	—	—
pH(上層)	—	6.5～8.5	7.5	8.5	9.1	8.0	8.6	8.9	—	—
COD(全層平均)	mg/l	3以下	4.0	4.7	5.5	3.0	4.3	4.1	4.9	4.3
SS(上層)	mg/l	5以下	4	4	7	2	4	3	7	6
DO(上層)	mg/l	7.5以上	7.5	8.1	10.7	8.3	8.5	12.1	9.6	9.6
DO(下層)	mg/l	7.5以上	4.8	4.2	3.5	2.0	2.4	2.3	8.7	4.1
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.72	0.51	0.61	0.52	0.60	0.44	0.54	0.5
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.044	0.042	0.033	0.040	0.054	0.039	0.044	0.044
Cl(上層)	mg/l	—	2100	2800	2000	6000	8700	7300	2000	8100
Cl(下層)	mg/l	—	3200	2800	3000	14800	16700	15500	2200	13000
クロロフィルa(上層)	μg/l	—	6.7	21	欠測	5	9.3	欠測	24	20

\*平成16年度公共用水域水質測定結果による。(クロロフィルaについては分析機器不調のため欠測)



宍道湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 化学的酸素要求量の略称です。湖水の中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- D0 水に溶けている酸素の量を示します、水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんとともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。全窒素とともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- クロロフィル a 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィル a)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(Cl)は約19000mg/lです。